

全国学力・学習状況調査 振り返り表 (中学校数学)

おもて

	中学校	3年	組	番	氏名
--	-----	----	---	---	----

自己採点をして に○、×を書いて振り返りましょう。

1	ウ、オ		2	$3x + 2y$		3	エ	
4	ウ		5	9		6	36	
						(1)		

- (2) 次のどちらかの場合について、条件①、②の両方を満たしていたら○をつける。

< $3(n+2)$ と計算している場合>

- ① 「 $n+2$ は整数だから」を記述している。
- ② 「 $3(n+2)$ は3の倍数である」を記述している。

< $3n+6$ と計算している場合>

- ① 「 $3n$ 、 6 が3の倍数で、3の倍数の和は3の倍数だから」を記述している。
- ② 「 $3n+6$ は3の倍数である」を記述している。

- (3) 次の条件①、②の両方を満たしていたら○をつける。

「はじめの数にける数が 、たす数が ならば、
計算結果はいつでも4の倍数になる」

という形で、

- ① に、4の倍数から1ひいた数、または、4の倍数から1ひいた数という言葉に記述している。
- ② に、4の倍数、または、4の倍数という言葉に記述している。

例)

- ・はじめの数にける数が3、たす数が4ならば、計算結果はいつでも4の倍数になる。
- ・はじめの数にける数が4の倍数から1ひいた数、たす数が4の倍数ならば、計算結果はいつでも4の倍数になる。

7

10

うら

(1)

(2)

次の条件①、②、③のいずれかと、④について記述していたら○をつける

い
ず
れ
か
と

①1991年～2005年の箱ひげ図よりも2006年～2020年の箱ひげ図の箱の方が右側にある

②1991年～2005年の第1四分位数よりも2006年～2020年の第1四分位数の方が大きく、1991年～2005年の第3四分位数よりも2006年～2020年の第3四分位数の方が大きい

③1991年～2005年の第3四分位数よりも2006年～2020年の第1四分位数の方が大きい

④2006年～2020年の黄葉日は、1991年～2005年の黄葉日より遅くなっている傾向にある。

8

D、H

(2)

ア

(1)

(3)

次のどちらかの場合について記述していたら○をつける。

<アを選択した場合>
グラフの交点から、yの値を読み取る

<イを選択した場合>
方程式を解いて、yの値を求める

9

次の①、②とそれぞれの根拠を記述していたら○をつける。

① $\angle BCA = \angle EAC$

② $BC \parallel AE$

ただし、根拠として求める記述は、下記の例に記載されている程度とする。

例) $\triangle ABC \equiv \triangle CEA$ より、合同な図形の対応する角は等しいから、

$\angle BCA = \angle EAC$

よって、錯角が等しいので

$BC \parallel AE$

(2)

I ③ II ④